

令和6年 4月 30日

南九州市長 様

住所 南九州市知覧町郡 6204
氏名 南九 太郎
電話 000-0000-0000

結婚新生活支援補助金交付申請書

令和 年度南九州市結婚新生活支援補助金交付要綱第6条の規定により、
下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 世帯内容

区 分	夫	妻
氏 名	南九 太郎	南九 花子
生年月日	平成10年 2月 1日	平成10年 3月 3日
婚 姻 日	令和6年 4月 10日	
婚姻時年齢	26 歳	26 歳
就労の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
所 得	2,659,000 円	2,102,000 円

申請時点で働いていたら「有」にチェック

全員は、転勤、医療施設又は介護施設への入所、
学校への入学等の一時的なものではなく、5年間
継続して居住します。

また、審査に当たって、市が世帯全員の市税等の申告納付状況等を調査
すること及び住民基本台帳を閲覧することに同意します。

所得証明書の合計所得額を記入

該当する項目にチェック

2 申請の内容

住居費 (住宅購入 リフォーム 住宅賃借) 引っ越し

該当する項目のみ記入

住居費 (購入)	契約日	年 月 日
	契約金額 (A)	円
住居費 (リフォーム)	契約日	年 月 日
	契約金額 (B)	円
住居費 (賃借)	契約日	令和6年 4月 1日
	賃料及び共益費の対象期間※	令和6年4月～令和7年3月 (12か月)
	家賃 (ア)	月額 40,000 円
	共益費 (イ)	月額 2,000 円
	住宅手当 (ウ)	月額 20,000 円
	(エ) = (ア) + (イ) - (ウ)	月額 22,000 円
	(エ) × 対象期間 (C)	264,000 円
	敷金 (D)	120,000 円
	礼金 (E)	120,000 円
	仲介手数料 (F)	60,000 円
(C) ~ (F) の計 (G)	564,000 円	
引っ越し費用	実施日	令和6年 4月 1日
	支払金額 (H)	50,000 円
合計	(A) + (B) + (G) + (H)	614,000 円
補助申請額(合計に記入した金額と上限額(30万円又は60万円)を比べて少ない額)		600,000 円 (千円未満切捨て)

※ 賃料及び共益費の対象期間は、申請年度の4月1日から3月31日まで
の最長1年間とする。ただし、補助金の額が限度額以下の場合、
次年度において再び申請

「合計」欄に記入した額 又は上限額※ を比べて少ない額を記入

※上限額

夫婦ともに婚姻日時点の年齢が29歳以下・・・60万円
上記以外の世帯・・・30万円

添付書類

- (1) 婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本
- (2) 世帯全員の所得証明書
- (3) 貸与型奨学金の返済額が分かる書類 (貸与型奨学金を返済している場合)
- (4) 住宅の売買契約書又は工事請負契約書の写し (住宅を購入又はリフォームした場合)
- (5) 住宅の賃貸借契約書の写し (住宅を賃貸借した場合)
- (6) 住宅手当支給証明書 (第2号様式) (住宅を賃貸借した場合)
- (7) 住居に係る領収書の写し (住宅を購入, リフォーム又は賃貸借した場合)
- (8) 引っ越しに係る領収書の写し (引っ越し費用がある場合)
- (9) その他市長が必要と認める書類

本様式は、給与等の支払者(会社等)に記入を依頼してください。

第2号様式(第6条関係)

令和◎年 ◎月 ◎日

南九州市長 様

記入日

給与等の支払者 所在地 南九州市知覧町×××××
名称 株式会社×××××
代表者 代表取締役
○○ ○○ 印
電話番号 0000-00-0000

住宅手当支給証明書

次の者の住宅手当支給状況を次のとおり証明します。

1 対象者

住所 南九州市知覧町郡6204

氏名 南九 太郎

2 住宅手当支給状況

支給している 支給していない

令和◎年 ◎月現在

住宅手当月額 20,000 円

注意事項

- 住宅手当とは、住宅に関して事業主が従業員に支給又は負担する全ての手当等の月額です(直近の住宅手当額を記入してください)。
- 住宅手当の支給状況は、該当するものにを付してください。

申請時点で働いている方は全員提出が必要です。
(夫婦いずれも働いている場合は2人分必要です。)

※本様式に代えて、直近の給与明細書の写しの提出でも可とします。